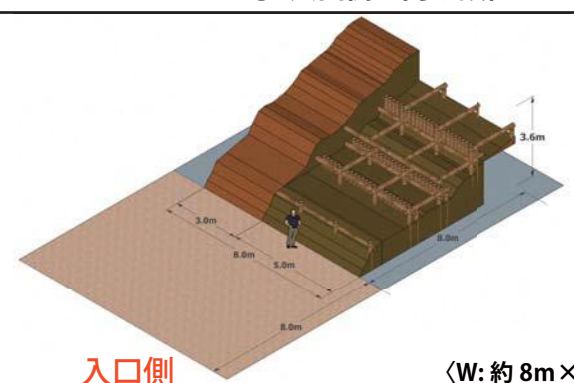
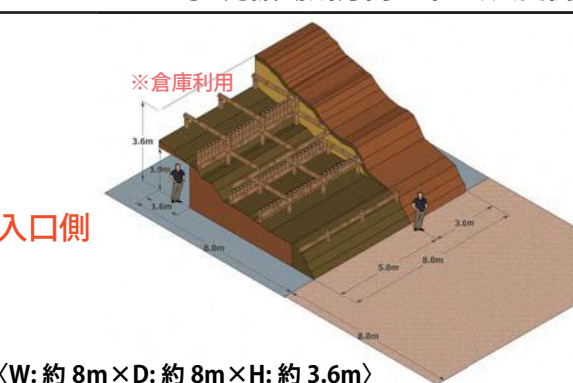
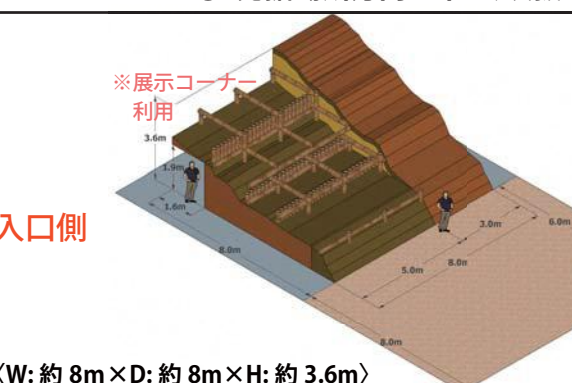



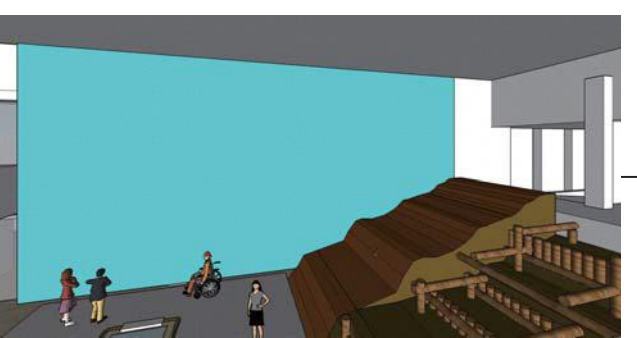





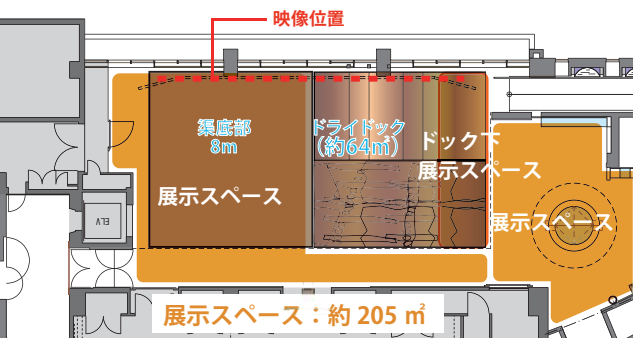
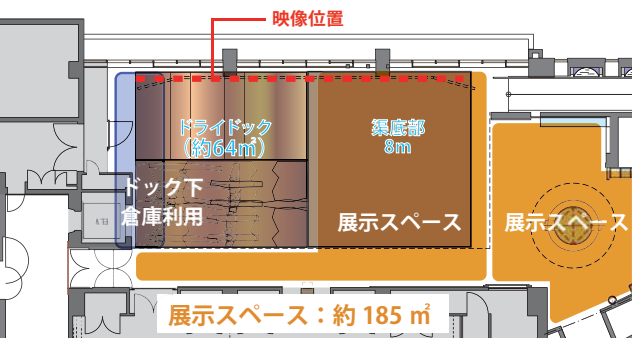
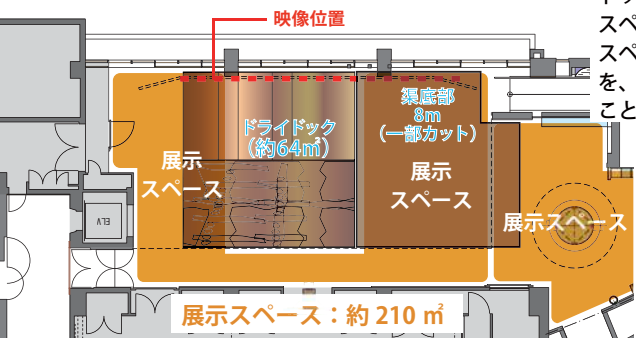


屋内展示整備計画(C-4タイプ・ドライドックレイアウト比較表) (案)

	C-4①. 入口側に向け設置	C-4②. 発掘場所方向に準じ、入口側に寄せて設置	C-4③. 発掘場所方向に準じ、吹抜け中央に設置
ドックの再現性(形状・サイズ)	 <p>●渠壁は1段目から4段目を再現でき、渠底部についても幅約8mで表現できる。</p> <p>入口側</p> <p>〈W:約8m×D:約8m×H:約3.6m〉</p>	 <p>●渠壁は1段目から4段目を再現でき、渠底部についても幅約8mで表現できる。</p> <p>※倉庫利用</p> <p>入口側</p> <p>〈W:約8m×D:約8m×H:約3.6m〉</p>	 <p>●渠壁は1段目から4段目を再現できる。渠底部は概ね幅約8mで表現できるものの、一部スロープと重なるためカットする必要がある。</p> <p>※展示コーナー利用</p> <p>入口側</p> <p>〈W:約8m×D:約8m×H:約3.6m〉</p>
評価	◎	◎	○
インパクト	 <p>●展示室入口から吹き抜け奥に原寸大のドライドック模型が見えるので、視覚的なインパクトは大きい。</p>	 <p>●展示室入口からドライドック模型を見ることはできないが、入口通路を抜けたらドックの渠底という空間演出的インパクトは大きい。</p>	 <p>●展示室入口からドック模型を見ることはできないが、入口横の展示コーナーを見学後、ドック模型裏から通路を抜けたらドックの渠底という空間演出的インパクトは大きい。</p>
評価	◎	◎	◎
スクリーンの大きさ	 <p>●スクリーンは窓側に幅約16mで設置できる。</p>	 <p>●スクリーンは窓側に幅約16mで設置できる。</p>	 <p>●スクリーンは窓側に幅約12mで設置できる。</p>
評価	◎	◎	△
映像との連携	 <p>●ドック模型の向きが現地と逆なので、映像表現等を工夫し、見学者に誤解を与えないようにする必要がある。</p>	 <p>●ドック模型と現地の向きが同じなので、船が正面から入ってくるシーンや早津江川を航行する船等の映像表現が可能。</p>	 <p>●ドック模型と現地の向きが同じなので、船が正面から入ってくるシーンや早津江川を航行する船等の映像表現が可能。</p>
評価	△	◎	◎
展示空間・面積	 <p>●展示面積は広くとれるが、吹き抜け奥に配置したドック模型により、展示室入口側の展示スペースとドック模型裏側の展示スペースに分割される。</p> <p>映像位置</p> <p>渠底部 8m</p> <p>ドライドック (約64㎡)</p> <p>ドック下 展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース: 約205㎡</p>	 <p>●入口通路を抜けたところは、奥まで一つの空間として利用可能な大型の展示スペースとなる。ただし、展示面積は最も狭く、ドック模型裏側に一部デッドスペースが生じる。</p> <p>映像位置</p> <p>ドライドック (約64㎡)</p> <p>渠底部 8m</p> <p>ドック下 倉庫利用</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース: 約185㎡</p>	 <p>●展示面積は最も広くとれるが、吹き抜けの中央付近に配置したドック模型により、入口横の展示スペースとドック模型前面の展示スペースに分割される。大型模型を、吹き抜け中央付近に配置することによる圧迫感もある。</p> <p>映像位置</p> <p>渠底部 8m (一部カット)</p> <p>ドライドック (約64㎡)</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース</p> <p>展示スペース: 約210㎡</p>
評価	○	○	△
団体客や車椅子利用者への対応のしやすさ	<p>●入口を入った所に大きな展示スペースがあるので、団体客や車椅子利用者への対応もしやすい。</p>	<p>●入口からの通路部分が狭く、団体客や車椅子利用者への対応に工夫が必要となる。</p>	<p>●入口横に展示スペースを設けることで、C-4②より団体客や車椅子利用者への対応はしやすいが、C-4①と比べれば対応しにくい。</p>
評価	◎	△	○
総合	◎	◎	○